

目次

1. 磁界を横切る導線に生じる誘導起電力の実験	渡辺 寛	1
2. 運動エネルギー測定法の検討	藤林 寿一	5
3. 水滴を使って落下運動を理解させる実験方法	原 雅敏	13
4. 温度の自動計測と分子量測定		
—実験装置としてのパソコン利用—	畠野 弘通	21
5. 水素イオン・水酸化物イオンの電気泳動		
—スチロールケースを組み合わせたイオン泳動装置とその活用—	山本 武	27
6. 海藻の教材化への試み（その3）		
—ウップルイノリの精子形成と染色体の観察—	荒木 勉	35
7. 南魚沼郡内の止水域におけるトンボ相の構造		
—個体識別によるトンボ群集の教材化をめざして—	桑原 秀幸	39
8. 「ジルコン」の形状による火成岩の生成温度	村松 敏雄	47
9. 東頸城郡菱ヶ岳北西部の地質層序		
—有孔虫化石による検討を中心に—	柳澤 浩一	51
10. 南魚沼郡六日町西方地域の地形と地質	林 正栄	61
11. 中学校理科におけるコンピュータの活用（その2）		
—「生物どうしのつりあい」への導入を例として—	小西 邦明・笠原 徹	69
12. 思考のつながりの重視により生徒一人一人の		
主体的学習を持続させる学習指導		
—2年「物質と原子・分子」において、粒子モデルを思考の柱として—	池田 雅章	77